

HEAD LIGHT CONTROLLER

この度は、ブルコン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ヘッドライトコントローラー トヨタ専用 HLC-103C

本製品は純正オートライト作動中、駐車及び停車を認識するとヘッドライトのみ消灯させる事ができます。

同梱品

メインユニット×1 メインハーネス×1 サブハーネス×1 サービスホールスイッチ C×1 両面テープ×1
取扱説明書×2 ご注意・保証書×1

使用方法①

■ 各作動モード説明（作動モードを変更するには裏面「使用方法② 作動モード変更方法」を参照してください。）

※本製品装着後は日中（明るい時）にスモールライトのみ点灯させる事はできません。

※本製品はランプスイッチが AUTO の位置にある時のみ作動します。

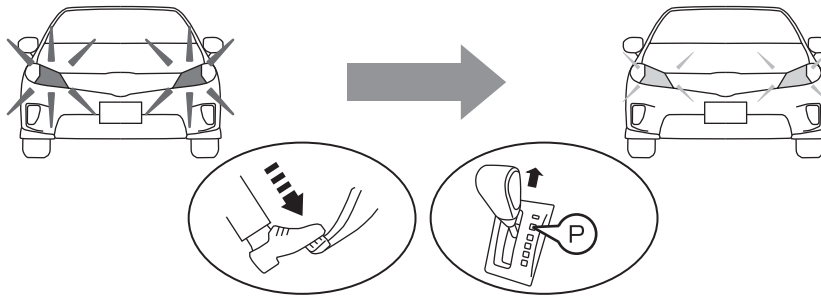
（手でヘッドライトを点灯させている場合、本製品は作動しません。）

※本製品によるヘッドライト消灯後（下記①～③）、車両を発進させると周囲が暗い場合はヘッドライトが再点灯します。

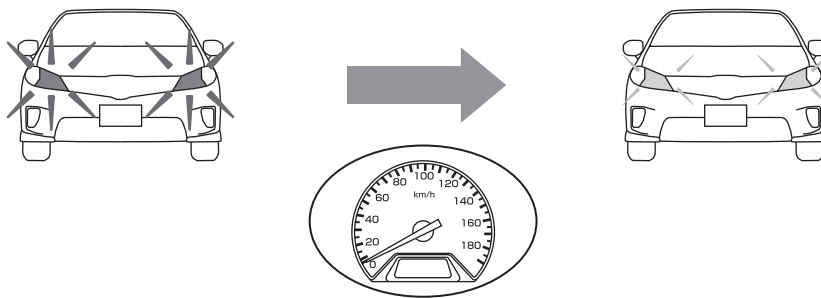
※停車時、街路灯がなく周囲が暗い場合は安全の為、ランプスイッチを操作しヘッドライトを点灯させてください。

また、状況によりヘッドライトを点灯させる必要がある場合はランプスイッチを操作し点灯させるか、メンテナンスモードにし本製品が作動しない状態にしてください。

①パーキングブレーキ・Pポジション連動モード（IG-ON 後、サービスホールスイッチ C の LED1 回点滅→点灯）＜工場出荷時＞
パーキングブレーキをかけた時又は、シフトノブを P ポジションに入れた時にヘッドライトが消灯します。



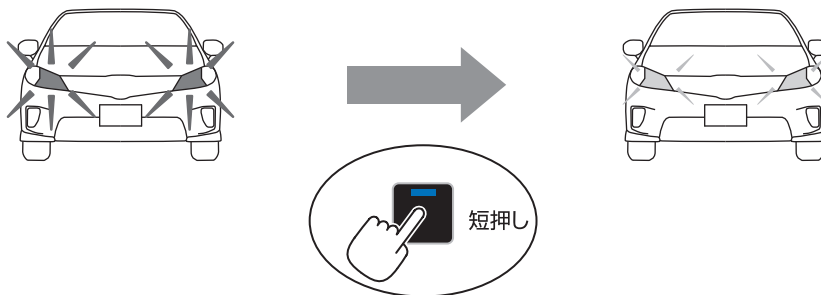
②車速連動モード（IG-ON 後、サービスホールスイッチ C の LED2 回点滅→点灯）
停車状態（車速 0km/h）が 2 秒以上続くとヘッドライトが消灯します。



③サービスホールスイッチ C 連動モード（IG-ON 後、サービスホールスイッチ C の LED3 回点滅→点灯）

同梱のサービスホールスイッチ C を短押しするとヘッドライトが消灯します。

※走行中にサービスホールスイッチ C の操作をおこなう事は大変危険ですので絶対に操作しないでください。



④メンテナンスモード（IG-ON 後、サービスホールスイッチ C の LED4 回点滅→消灯）

本製品は OFF（作動しない状態）になります。

車検時等、純正状態に戻したい時に設定してください。

使用方法②

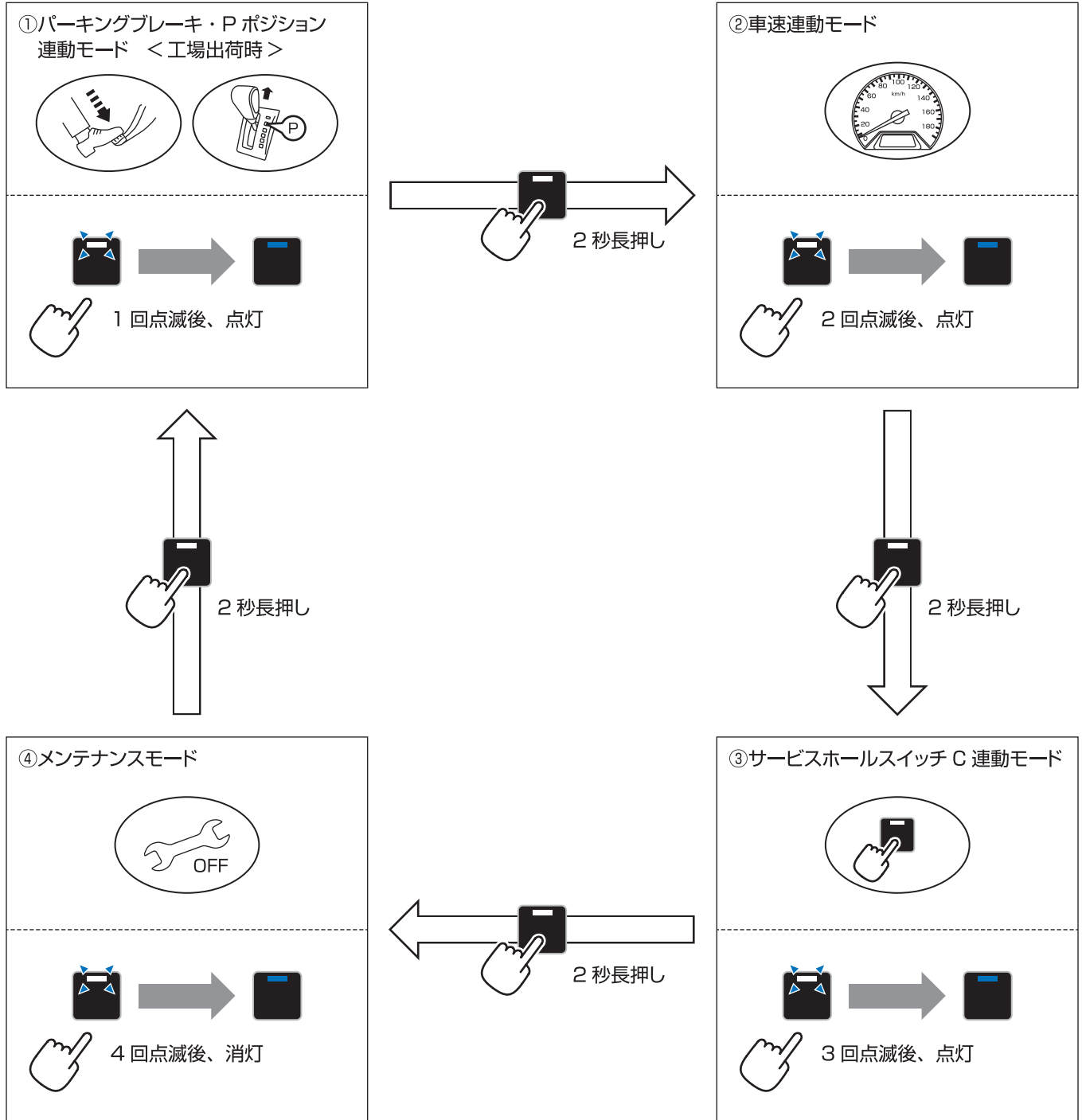
※IG-ON 後にサービスホールスイッチ C の LED 点滅回数で現在のモードが確認できます。

※走行中にサービスホールスイッチ C の操作をおこなう事は大変危険ですので絶対に操作しないでください。

※本製品使用時（周囲が暗い場合）、エンジン始動後に一瞬ヘッドライトが点灯する場合がありますが異常ではありません。

■ 作動モード変更方法

作動モードを変更する場合はパーキングブレーキがかかっている状態且つシフトポジションが P ポジションの状態で同梱のサービスホールスイッチ C を 2 秒以上長押しする事で変更できます。



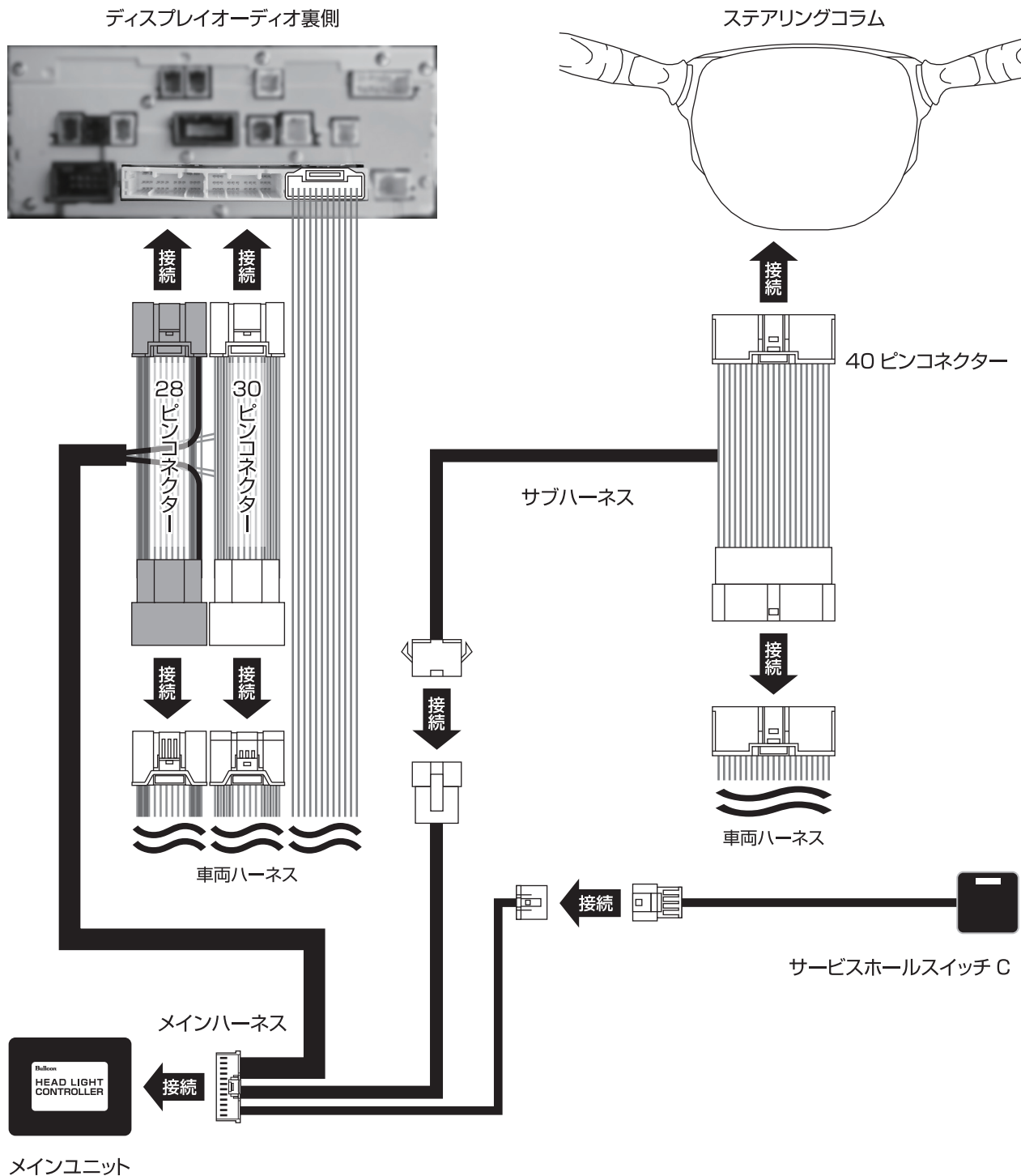
配線方法

○作業をおこなう際は、必ず IG-OFF 後に 6 分以上経過してからバッテリーのマイナスターミナルを取り外してください。

○IG-OFF 以外では車両コネクタを絶対に抜かないでください。又、IG-ON にする前にコネクタが全て接続されている事を確認してください。

○本製品を取り付ける前にコラムカバー及びディスプレイオーディオの脱着をおこなってください。

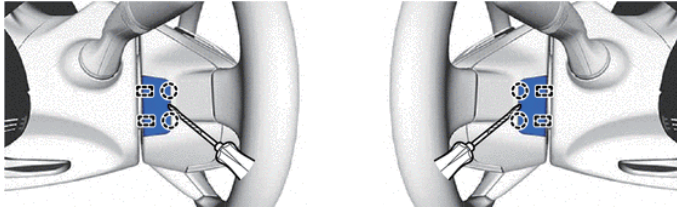
- ①ディスプレイオーディオに接続されている 28 ピンコネクタ及び 30 ピンコネクタを引き抜き、その間に本製品の 28 ピンコネクタ及び 30 ピンコネクタを接続します。
※弊社製品「フリーテレビング」を接続の場合、本製品を車両側、「フリーテレビング」をナビゲーション側になる様に接続してください。
- ②メインハーネスにメインユニット、サブハーネスを接続し 40 ピンコネクタをステアリングコラムまで引き回します。
- ③ステアリングコラムに接続されている車両 40 ピンコネクタを引き抜き、その間に本製品の 40 ピンコネクタを接続します。
※バッテリーターミナルを外さない状態でステアリングコラムから 40 ピンコネクタを取り外した場合やメインハーネスにメインユニット、サブハーネスが接続されていない場合、ヘッドライトが点灯し警告音が鳴ります。
(バッテリー上がりの原因になります。)



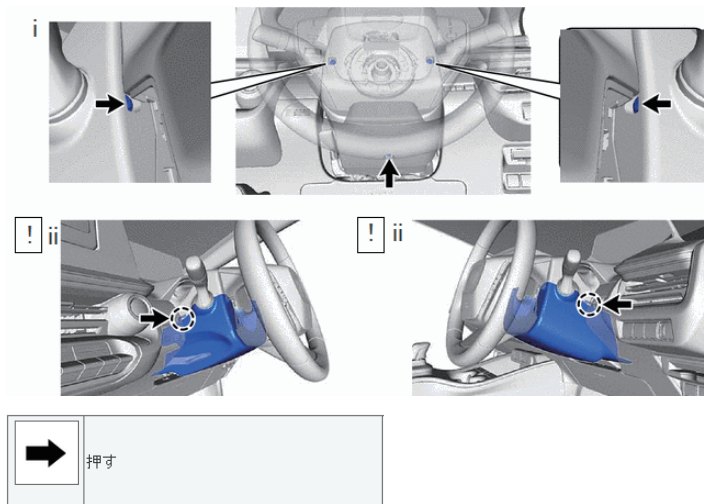
アドバイス

●プリウス (R5/1 ~ : MXWH60.65 ZVW60.65) コラムカバー脱着資料

- ①図の様に保護テープを巻いた薄刃ドライバーを使用して、ツメの勘合 2 箇所及びガイド 2 箇所を外し、ステアリングホイールカバー LWR を取り外します。反対側も同様に取り外します。



- ②スクリュー 3 本を取り外し、ステアリングコラムカバー LWR を図の矢印方向に押し、ツメの勘合 2 箇所を外し、ステアリングコラムカバー LWR を取り外します。



重要 (必ずお読みください)

下記は本製品を安全にご使用いただき、お客様や取り付け時の危害や損害を未然に防止する為に、色々な注意事項を表示しています。又、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を警告・注意の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示の内容は次の通りとなっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

以下の警告文を無視し使用を続けると火災・感電・故障・事故の原因となります。

- ▼ 本製品は DC+12V・マイナスアース車専用です。指定以外の電圧では使用しないでください。
- ▼ 指定された線を探す時は必ずサーキットテスターを使用し、検電器(ランプテスター)等は使用しないでください。
- ▼ 配線作業の際、線を傷付けたり、無理な曲げ、ねじり、引っ張りや加熱加工などを加えないでください。又、結線後は必ずビニールテープ等で絶縁処理を行ってください。
- ▼ 本製品の取り付けの際は他機器に影響を与えず運転に支障の無い場所に設置してください。
- ▼ 本製品を分解したり、加工や改造等しないでください。
- ▼ 本製品の配線や取り付け方法及び使用方法を誤ると車両の装置、機器類を破損又は、損傷する恐れがあります。
- ▼ 本製品から煙又は、異臭・異音がする場合、直ちに使用を中止しお買い上げの販売店又は、弊社までお送りください。
- ▼ 配線作業の際、電源の極性(+・-)を間違えない様にご注意ください。又、電源側(+12V)の線が車両の金属部分に触れない様にご注意ください。
- ▼ 本製品に水が入らない様にしてください。万一、水が入った場合は直ちに使用を中止しお買い上げの販売店又は、弊社までお送りください。



注意

以下の注意文を無視し使用を続けると誤作動・故障の原因となります。

- ▼ 本製品の取り付けは必ず取り付け技術のある販売店で行ってください。
- ▼ 車両側の部品及びパネル等を取り外す際は傷、破損、紛失等にご注意ください。
- ▼ 本製品を過度の熱や水等が影響を与えそうな場所への設置はしないでください。
- ▼ コネクタの取り外しは(ロックタイプはロック部を外して)、コネクタ本体を持ってまっすぐに引っ張ってください。ハーネスを引っ張ったり、こじったり無理な力を加えないでください。
- ▼ コネクタの取り付けは端子の曲がり及び破損が無い事を確認して、コネクタ本体をまっすぐ確実に接続してください。(ロックタイプはコネクタが確実にロックするまで差し込んでください。)
- ▼ 本製品の取り付けの際は本体及び、付属品は確実に固定してください。固定が不十分な場合、本製品が正常に作動しない場合があります。
- ▼ 車両のバッテリーが弱っていたり、車両に異常がある場合、本製品を使用されますと正常に作動しない又は、車両自体に影響を与える恐れがあります。

■ 下記の事項に関しましては弊社では一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

- ・ 違法改造車、整備不良車等への本製品のサポートや保証及び保安基準に違反する様な取り付け方による責任。
- ・ 本製品の誤った取り付け方法(誤配線・誤接続等)による事故や故障等。
- ・ 本製品を使用して発生した事故や故障、破損及び安全運転義務違反による罰金、減点等に関する責任。

■ 本製品の仕様及びデザインは、改良の為予告無く変更する場合があります。

製品仕様

電源電圧：DC+12V マイナスアース
寸法(mm)：(H)60×(W)73×(D)18
温度特性：-40℃～+85℃

保証規定

- 保証期間内に説明書に従った正常な使用状態で、万一故障が生じた場合は無償で修理又は交換致します。
- 保証期間内であっても、次の様な場合は有償修理となります。
 - 保証書のご提示が無い場合。
 - 所定事項の未記入及び販売店名の記入、又は捺印が無い場合。
 - 購入日の未記入、又は字句を書き換えられた場合。
 - 製品取扱上の誤り及び使用方法の誤りによる破損、損傷に起因する故障。
 - 誤配線、誤接続等の不注意による破損、損傷に起因する故障。
 - 火災、その他天災地変により生じた破損、損傷に起因する故障。
 - 不当な修理及び改造に起因する故障。
 - 人為的な過失、又は事故により生じた破損、損傷に起因する故障。
 - 故障の原因が本製品以外にある場合。
 - 譲渡品の場合。
 - 消耗部品の交換(付属部品等)。
 - その他上記項目に準ずる場合、及び弊社が保証不可能と判断した場合。
- 保証期間終了後は有償修理となります。
- 保証書のご提示があっても修理、点検時の代替、交換は致しかねます。
- 以下の様な場合は一切の保証を致しかねます。
 - ①本製品が原因で生じた付随的損害や傷害。
 - ②本製品の修理、点検、交換時に発生する工賃。
 - ③故障、修理や交換等により車両が使用出来なかった事による損害。(電話代・レンタカー代・レッカ一代・宿泊代・交通費等)
- 保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- 保証規定は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

アフターサービス

- 修理や点検を依頼される場合は、保証書の全ての項目にご記入の上、故障の内容をお買い上げの販売店にご相談ください。
(どの様な症状なのか、いつ頃から等出来るだけ具体的に詳しくお知らせください。)
- 製造・販売が終了した製品については、修理をお受け出来ない場合がありますので予めご了承ください。
- 修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご相談ください。

※本製品の保証期間はご購入時からの起算になります。本製品の一部又は全てを交換された場合、保証期間は交換時からの起算にはなりませんので予めご了承ください。
また、購入日記載の書類(レシート、納品書、販売店からの発送メール等)がある場合は保証対象となります。

製造・販売元
フジ電機工業株式会社

本社 〒534-0025 大阪市都島区片町1丁目6番16号
TEL 06-6358-4409(代) FAX 06-6358-1880
サービスセンター 〒669-4132 兵庫県丹波市春日町野村530
TEL 0795-74-2177 FAX 0795-74-2187

 **Bullcon**[®]
<https://www.fuji-denki.co.jp>